

平成30年度びわ湖セミナー

# 生態系保全をめざして —湖の水質と生き物のつながり—

と き:平成31年**3月1日**[金]

13:30～16:30(開場 12:45)

ところ:ピアザ淡海 3階大会議室

参加無料  
要事前申込



13:35～14:25 基調講演

「水に溶けている有機物、溶存有機物の世界  
—特性・起源・機能—」

**今井 章雄**(国研)国立環境研究所・琵琶湖分室 分室長

14:40～15:05 「琵琶湖の一次生産に関する研究」

後藤 直成(滋賀県立大学環境科学部)

15:05～15:30 「生産量(植プラと細菌)の評価手法と琵琶湖での現状について」

富岡 典子((国研)国立環境研究所)

15:45～16:10 「生態系保全にとって望ましい湖内物質循環とは？」

佐藤 祐一(滋賀県琵琶湖環境科学研究センター)

16:10～16:25 「研究で見えてきた琵琶湖の物質循環像と新たな水質管理手法について」

早川 和秀(滋賀県琵琶湖環境科学研究センター)

## ポスター発表

「琵琶湖の動物プランクトンと微生物の関係について」

永田 貴丸(滋賀県琵琶湖環境科学研究センター)

「琵琶湖湖辺域における二枚貝等を評価指標とした環境修復手法の検討」

井上 栄壮(滋賀県琵琶湖環境科学研究センター)

「琵琶湖南湖における湖流・水温分布調査」

焦 春萌(滋賀県琵琶湖環境科学研究センター)

「琵琶湖における微生物炭素ポンプ —溶存有機物の起源生物をアミノ酸バイオマーカーから評価する—」

山口 保彦(滋賀県琵琶湖環境科学研究センター)

「琵琶湖における易分解性有機物の把握について —BODの長期化検討—」

尾原 禎幸(滋賀県琵琶湖環境科学研究センター)



主催:滋賀県琵琶湖環境科学研究センター

# 平成30年度びわ湖セミナー

～生態系保全をめざして 一湖の水質と生き物のつながり～

## 基調講演講師プロフィール

### 今井 章雄(いまい あきお)氏

国立研究開発法人国立環境研究所・琵琶湖分室 分室長、フェロー

専門分野：水環境工学、陸水学

## 会場のご案内

ピアザ淡海 3階大会議室  
滋賀県大津市におの浜1-1-20  
【アクセス】

※公共交通機関をご利用ください。  
○京阪電鉄「石場」駅より徒歩約5分

○JR琵琶湖線「膳所」駅より徒歩約12分

○JR琵琶湖線「大津」駅よりタクシー約5分



## 申込方法および問合せ

定員150名 締切／平成31年2月27日(水)必着

### 【必要事項】

1. 氏名(代表者名)
2. 参加人数
3. 住所または所属
4. 連絡先

をご記入のうえ、E-mail・FAX・郵送のいずれかの方法でお申し込みください。FAXの場合は、下欄の参加申込書に記入し、切り取らずにそのまま送信してください。

### 【申込・問合せ先】

○滋賀県琵琶湖環境科学研究センター  
住所 : 滋賀県大津市柳が崎5-34  
TEL : 077-526-4800  
FAX : 077-526-4803  
E-mail : de51200@pref.shiga.lg.jp

琵琶湖環境科学研究センター

検索

平成30年度びわ湖セミナー参加申込書(送信先: 077-526-4803)

|          |           |             |  |
|----------|-----------|-------------|--|
| (ふりがな)   |           |             |  |
| 氏名(代表者名) | 参加人数( 人)  |             |  |
| 住 所      | ① 滋賀県 府・県 | ② (市区町村名: ) |  |
| 会社名・団体名  |           |             |  |
| 連絡先      | 電話        | FAX         |  |
|          |           | E-mail      |  |

※ご記入いただいた個人情報は、本セミナー以外の目的で使用することはありません。また、参加申込の受付票は発行いたしません。

講師写真: 国立環境研究所提供